

「堂谷津の里」用地提供者 50音順  
GIS計測面積 私有地 約10ha= 10万㎡= 3万坪

田・湿地など 地主 6名 12筆

高橋伸治 花井利暢 平川洋平 平川敏史 平川一夫 増田国男

山林・原野など 地主 9名 30筆

浅川広枝 今井聡 金親博榮他 高橋静 平川ツル 平田真弓 林田重之

千葉県での市民活動が、社会活動の舞台に上る（2010堂本県政）

- 市民活動、生物多様性、里山 ⇔ 森林、農業の劣化
- 里山シンポジウムの20年間にわたる開催が今日の礎となる

持続可能な地域・組織・家庭を目指して  
農業・農村の長期にわたる、急激な劣化 後継者難

NPOは例外か そこで奮起 NPOバランス21への支援  
環境への理解が地主の支持の基本 行政のバックアップ  
ロータリークラブの活動 環境にも力点 時田年度

## 自然体験・生活体験が少ない子どもは

### 道徳心・正義感が衰退する

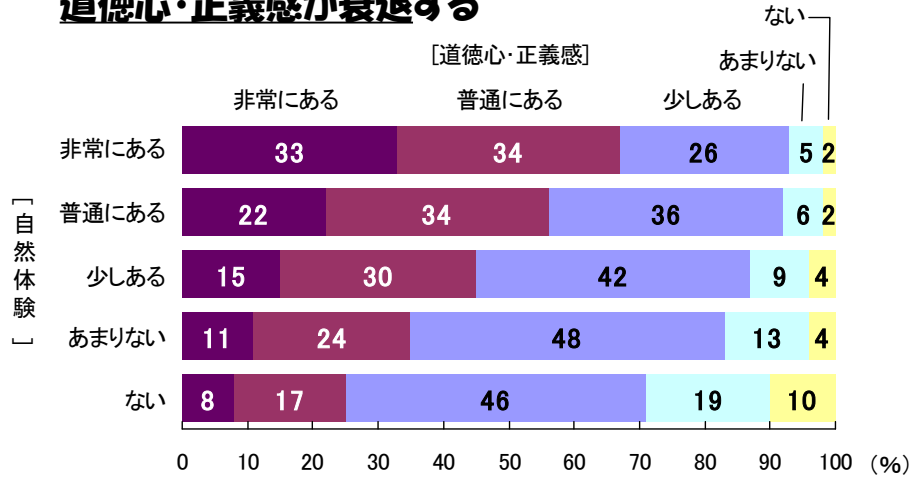


図2. 子どもの自然体験と道徳観・正義感. 平成10年度文部省「子ども(小学校2・4・6年生および中学2年生)の体験活動等に関するアンケート調査(1,100人)」より.

地主の希望 (NPO/行政)

持続可能な 管理された土地であること

所有地が、世のために使われる事

地域のために役立つ事

これがひいては、日本、世界のためになる事

自然体験が、研究が、自由にできる空間となる公園となる

# SDGs SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標17のターゲット 全ての基礎が「環境」

自然を守れば

自然が守ってくれる

2012 ハイデラバード・インド